



寝返り・起き上がり・立ち上がり・乗り移り

障害の特徴 筋力の低下により早期から寝返り・起き上がり・立ち上がりが

困難になります。ベッドを使用すると、下肢をおろしながら起き上がり、座位姿勢をとるなどの一連の動作が容易になり、また立ちあがりや車いすへの移乗動作の自立性が向上します。

乗り移りは、立位・方向転換が可能であれば手すりを利用し、

困難な場合は、座位での移り乗りやリフトの利用を検討します。

介護負担に配慮し、なるべく介護者の負担の少ない方法を選択しましょう。



【支援の目的とチェックポイント】



自立支援

□ 姿勢が変わっても特殊寝台のスイッチが操作できるか。

- ベッドの背上げや脚上げにより、わずかに体を動かすことで安楽性が保たれることもあり、背部や脚部の傾斜角度がスイッチ操作で無段階に調整できる特殊寝台の利用を早期から検討しましょう。
- 仰臥位、側臥位、ベッド端座位等の各姿勢で、スイッチの操作が出来るか確認しましょう。
- 手での操作に限らず、スイッチの固定方法を工夫すると、肘、下肢等の操作で可能になることもあります。
- 立ち上がりに特殊寝台の昇降機能を活用しましょう。
- 背上げ機能を利用することで、呼吸が楽になる場合があります。

□ 起き上がり動作にベッド用手すり、床置き式手すりが使えるか。

- 上肢の麻痺の進行が進んでいる場合、手すりに下肢を引っかけて寝返り・起き上がりが自立することがあります。

□ 起立・着座補助機構付き座椅子(昇降座椅子)を活用できないか。

- 和式生活で床からの立ち上がりが必要な場合、昇降座椅子の活用を検討しましょう。



介助負担の軽減

□ ベッド用手すり、床置き式手すりを使用すると座位姿勢が安定するか。

- 手すりを保持することにより座位姿勢が安定すると立ち上がりや座位での横方向への移動の介助が容易になります。

□ 移乗介助時に、頸部が安定しているか。

- スライディングボードやマットなどを用いてベッド・車いす間を座位のまま移動させる場合、頸部が不安定で介助動作が困難なことがあります。ネックカラーを用いて頸部の安定を図るなど、介助方法を工夫しましょう。

□ リフトの吊り具は適切か。

- 臀部の筋萎縮や吊り具のセッティングの誤りにより懸垂時の痛みを防止するため、丁寧な使用方法の指導が必要です。
- 体幹・頸部が不安定な場合は、頭部が安定するフルタイプを選択しましょう。
- ポータブルトイレへの移乗では、下衣処理の容易なトイレ用吊り具を用いるなど、移乗先での目的動作に合わせた吊り具を選択しましょう。

□ エアーマットの適応はないか。

- じよく瘡はできにくい疾患ですが、寝返りが困難な場合に臥位の安楽さを向上される目的で使用されることがあります。蒸れによる不快感を訴えられる場合は、蒸れ防止機能のあるものを選択しましょう。



排泄

障害の特徴 下肢型では早期からトイレへの移動や便座への移乗が困難になり、上肢型では下衣処理や後始末に困難を生じます。

本疾患で膀胱直腸障害は生じないので、出来る限りトイレを使いたい希望がありますが、介助者にとっては狭いスペースでの高頻度の介助となるため、介助負担軽減に配慮します。



【支援の目的とチェックポイント】



自立支援

□ 複数の排せつ形態を検討したか。

- トイレまでの移動、ドアの開閉、便器前での方向転換、下衣の上げ下ろし、便器への移乗、後始末といった一連の動作のどこに困難が生じているか確認します。排尿か排便か、排せつの時間帯、介助者の要件などによりトイレ、特殊尿器、ポータブルトイレ、おむつなど複数の方法を組み合わせてできる限り排せつの自立の機会を増やしましょう。

□ 便器への乗り移りは安全か。

- トイレ内の移動や便器への立ちしゃがみ動作では手すりが有効であるが、手すりを保持できない場合は、壁に寄りかかって行う方法も狭いトイレ内では有効です。
- 便座がスイッチ操作で昇降する昇降式便座が適応になることがあります。
- 手すりを保持できない場合は、補高便座や昇降便座で立ちしゃがみに必要な高さ調整することも有効です。昇降便座を導入する場合は、スイッチ操作ができるか確認しましょう。



介助負担の軽減

□ トイレ用車いすの適用はあるか。

- 歩行のみならず立ちしゃがみが困難であってもできるだけトイレでの排せつを支援しましょう。トイレ用車いすの導入には、段差の撤去、あるいは固定用スロープ(ミニスロープ)の設置を検討しましょう。

□ ポータブルトイレは安全か。

- ポータブルトイレは、肘かけや背もたれがついており、体幹が保持できるものが安定して使用できます。
- 排せつ後の清拭には温水洗浄機能があるものが便利です。

□ 自動排せつ処理装置やポータブルトイレの適用はあるか。

- 夜間等にトイレまでの移動が困難な場合に適用を評価しましょう。